



地域情報誌

●主催・発行
足立区鹿浜地区
町会・自治会連絡協議会

●編集 編集委員会
足立区鹿浜 6-8-1
鹿浜区民事務所内
TEL03 (3853) 2301

しかはま 町会・自治会だより

2020.3.Vol.25



●町会・自治会に加入して、安心・安全なコミュニティづくりに参加しましょう。

皆が生き生きと過ごせる場所

足立区鹿浜いきいき館は、地域とともに子どもや高齢者が生き生きと過ごせる場を提供しています。

60歳以上の方が一日ゆっくりとくつろげる憩いの間には、お茶セットや手軽に楽しめるバンパーとダーツ、健康と美容にマッサージチェア等があります。

子ども広場では、みんなでゲームをしたり工作を楽しんだり、本を読むなどして自由に遊べます。

乳幼児と保護者がゆっくり過ごせる子育て広場や、音楽広場にはドラムやギター等があり、鏡を見ながらダンスもできます。また、ロビーは年齢に関係なくどなたでも利用ができ、歓談したり読書をしたり、卓球台も常設しています。そして、館庭は日当たり良く、大きな



鹿浜いきいき館

けやきやザクロの木もあり緑豊かで四季が楽しめます。様々なイベントや、教室、自主クラブ活動も活発で、生き生きとした笑顔と笑い声で溢れています。是非、遊びにいらしてください。

(鹿浜いきいき館館長 重信総美)



▲いきいき体操



▲誕生会



▲ダーツイベント



▲乳幼児活動



▲乳幼児ふれあい活動(子育て広場)



▲キッズ会議

「2019 年度東京都地域の底力発展事業助成」 対象事業

老若男女が一堂に —— 鹿浜いきいき館 10 周年

鹿浜いきいき館地域連絡運営委員会（以下、地域連）は発足して10年になります。この地域連は、鹿浜古内町会・鹿浜桃屋町会・鹿浜島町会・鹿浜団地自治会で構成されています。悠々部（折り紙等）・青壮年部（歴史教室）・児童部（ハゼ釣り教室やクレープ作り等）・女性部（大人のぬり絵等）など趣向を凝らした講座を企画しています。

いきいき館と共催で講座を開くこともあります。「やりたい!」と講座に集い、その中で地域のつながりが増えていく。私自身もいきいき館を通じて、知り合えた方がたくさんいます。そのお手伝いがあると考えると

ワクワクします。

昨年10月19日、地域連の10周年を祝い「いきいきフェスタ」を鹿浜いきいき館と共催で行いました。皿沼町会から譲り受けた「樽みこし」のお披露目・都立新田高校のチアリーダー・地域連の太鼓グループがオープニング。地域連の委員が模擬店を出し、舞台上は様々なグループや個人が日頃の練習の成果を発表しました。笑顔の老若男女が一堂に会するフェスタは、地域のつながりの集大成です。

（編集委員 豊岡多恵子）



▲ハンドベルの演奏



▲老いも若きもダーツにける？

秋の連合運動会 —— 得点競技優勝は鹿浜押部町会

令和元年11月3日（日）文化の日。鹿浜地区町会・自治会連絡協議会（横田夏夫会長）と青少年対策鹿浜地区委員会（鈴木彬夫会長）の共催で恒例の連合運動会が皿沼小学校で開催されました。運動会も回を重ねて26回目となり、町会・自治会毎に得点を競う種目もありましたが近年は子どもから高齢者までの各層が参加できる種目も増え、町会・自治会の垣根を越え和気あいの笑いであふれていました。なお、得点競技種目の優勝は鹿浜押部町会でした。

昼休みの町会・自治会お揃いの法被姿での女性の輪踊りは普段とは違う雰囲気華やかで良かったです。

天候が心配されましたが、担当者そして町会・自治会役員さんの協力で後片付けまで雨に降られることなく行うことができました。

今回は直前に超大型の台風19号が関東・東北地方に大きな被害をもたらした影響もあり、地域の連携を再確認する運動会でもありました。

（編集委員 矢萩敏隆）



▲玉入れ ガンバレ



▲輪踊りも見事でした



▲ボール運び 皆真剣です

迫力ある演奏！——鹿浜地区 小・中学校合同音楽会

令和元年10月27日（日）、足立区青少年対策鹿浜地区委員会主催の小・中学校合同音楽会が鹿浜菜の花中学校で開催されました。

毎年恒例となっているこの音楽会には、鹿浜地区の小学校5校と中学校2校が参加し、各校を代表する児童・生徒が演奏を披露してくれました。

各小学校の演奏では、各校とも日頃の練習の成果を発揮し、児童の一生懸命に力を合わせて演奏している姿が観客の心をつかみ、会場がひとつになってとても大きな盛り上がりを見せました。

中学校の生徒は、観客をさすがと思わせる技術と迫力ある演奏を披露してくれました。観客も思わず聞きほれてしまうような見事な演奏でした。

各小学校の児童は、中学校のお兄さんとお姉さんの演奏を憧れのまなざしで真剣に聞いているようでした。

今回の合同音楽会も大変盛り上がり、会場が拍手と喝采に包まれました。皆さんも聞きに来てみてはいかがでしょうか。

（編集委員会）



▲北鹿浜小学校



▲皿沼小学校



▲鹿浜五色桜小学校



▲鹿浜西小学校



▲鹿浜第一小学校



▲加賀中学校



▲鹿浜菜の花中学校

会場は拍手喝采に包まれて

鹿浜町自連 行事イベント風景



鹿浜押部町会



鹿浜東町会



鹿浜古内町会



鹿浜花屋町会



鹿浜島町会



加賀町会



椿町会



皿沼町会



血沼東町会



谷在家町会



都住谷在家団地自治会



鹿浜団地自治会



都営鹿浜五丁目団地自治会



都営鹿浜五丁目団地北部自治会



江北六丁目団地自治会



北鹿浜第二都住自治会



都住加賀二丁目自治会



上沼田第三アパート自治会

皿沼小のここが好き・ ここがすごい 皿沼小学校

本校では年に一度、子どもたちに「皿沼小のここが好き！ここがすごい！」というアンケートをとっています。今年度の集計の結果、上位は表のとおりでした。この中の2つについて今回は紹介させていただきます。「挨拶運動」については年間30日間の特別週間を設けて推進しています。「あいさつは魔法の力」と書かれたオリジナルの横断幕を持って、当番の子どもたちが校門で元気にみんなを迎えます。保護者、地域の方にもご協力いただいています。また、夏休み明けの9月には当番の小学生が加賀中の校門に立ち、代わりに加賀中生が皿沼小の校門で小学生の登校を迎えるという



挨拶運動の様子

連携校同士ならではの活動も行っています。

7位にある「BSW」、これは「バスケ、サッカー、和太鼓」の頭文字からきています。教育課程外の活動で、有志が取り組んでいます。特長的なのは、これらが単なる技能習得の場ではなく、「挨拶」「感謝」「自主・自立」「友情」という4項目それぞれについて目標をもち、普段の学校生活の中でもみんなのリーダーとなって行動しようと努めているところです。和太鼓チームは校内の他に、関係町会・自治会の夏祭りや鹿浜地区合同音楽会にも毎年出演させていただいております。

鹿浜地区の豊かで温かな環境や人に支えられ、今後とも、知・徳・体の調和のとれた子どもたちの育成を目指し、日々前進してまいります。

(皿沼小学校長 菅原秀道)

皿沼小のここが好き・ここがすごいアンケート結果

第1位	皿沼っ子まつり	第5位	広い校庭
第2位	おいしい給食	第6位	地域清掃
第3位	5分間マラソン	第7位	BSW
第4位	仲よし班活動	第8位	挨拶運動

文部科学大臣表彰

このたび、加賀中学校PTAが全国PTA連合会主催の表彰式にて文部科学大臣賞を受賞いたしました。

これは加賀中の教職員の皆様、また開かれた学校づくり協議会、地域の皆様、これまでの歴代のPTAの方々と共に、生徒のために何かできればという思いで活動してきたことが認められていたものだと思います。

PTAの活動について、全国で沢山ある学校毎に様々な運営のやり方があると思います。

私自身3年間、加賀中学校で活動を行ってきて、生徒たちのためにできることとは何か自分なりに考えてきました。

PTA会員の皆様がより強いチームになれるように、活動の機会を増やしたり規模を大きくするこ

—加賀中学校 PTA

とも良いかもしれませんが、今ある活動を、大切に丁寧に行っている、教職員の皆様のサポートをできれば良いなと思ってきました。

そして教職員の皆様の負担を少しでも軽くすることにより、生徒と教職員の関わる時間、機会を増やしていくこと。

このようなことを進めていくPTA活動をこれからも続けていきたいと思っています。

(加賀中学校PTA会長 太田安昭)



私が今、一番夢中になっていること ——鹿浜すこやかネットワーク

令和元年9月21日（土）北鹿浜小学校において足立区青少年委員会第12ブロック主催による子どもたちのメッセージ発表会が行われました。

今回のテーマは「私が今、一番夢中になっていること」。地域5校の小学6年生5名と2校の中学校からは3年生2名、2年生2名が参加しテーマに基づいた発表がありました。

小学生からは難しい算数問題にチャレンジする子、BMX（バイシクルモトクロス）に夢中になる子、そしてサッカーに夢中になる子、読書に夢中になる子、また人が笑っているときや叱っているときの様々な様子を人間観察するという面白いことをしている子の発表が

ありました。中学生では、野球に夢中になっている子、絵に夢中になっている子、一輪車に夢中になっている子、大人からゲームをやめて勉強をしろと言われる子どもにとってゲームも大事な時間なのだとゲームの良さを訴える子。等々、家族や先生、監督・コーチ、チームの仲間たちの協力や支えがあるから夢中になれることを立派に発表してくれました。

観客からは満場の拍手が上がり、イベントはとても盛り上がりました。

これからも皆で夢を持ち続けて、成果達成のために頑張ってもらいたいものです。

（編集委員 坂井孝夫）



▲発表してくれた小・中学生のみなさん

・ ・ 公園散歩 ・ ・

江北北部緑道公園

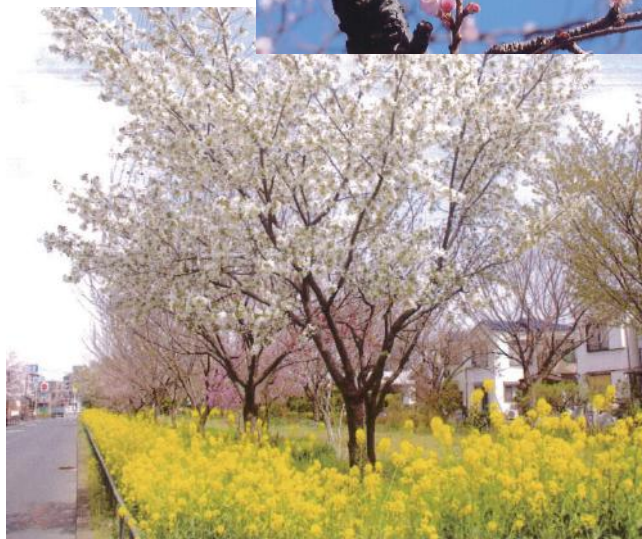
鹿浜押部・谷在家・皿沼の3町会に渡る遊歩道です。地域住民によって管理され、季節ごとにをたやすことなく行きかう人達を楽しませています。

今冬は暖冬ということで寒さがやわらかく水仙・パンジー・菜の花・ムズカリ等咲いていました。

10月桜もきれいに咲いていましたが、終わりが近づいていました。3月に咲く桜に胸がワクワクです。土中では新しい芽吹きをして、春の準備をしているのを実感できました。年々歳々変わることなく……。

（編集委員 江川せつ子）

江北北部緑道公園
の春の風景



町会・自治会に加入して地域でまとりましょう

——台風 19 号避難所運営に参加して

令和元年10月12日は得難い経験の日となりました。台風19号の被害が予想される中、地元皿沼地域では早くより加賀中避難所への避難を呼びかける防災放送が流れました。希望する近隣の単身高齢者を2名ほど避難所へ送り届けるなど、やはり町会の絆はしっかりしていると実感しました。

そのころ連絡網で皿沼小学校の避難所も緊急に開設されることとなりました。当初は体育館での受け入れとなったのですが、新芝川・荒川の決壊が危惧される中、区からの指示により3階の教室に避難場所を移動し、最終的に130数名の受け入れとなりました。

夕食にアルファ米とペットボトルの水を配給し嵐が去るのを待つこととなりました。

一夜明けて区内全域の避難勧告が解除となり、避難された方も帰宅の途につき、器具等の整理整頓の後、解散となりました。

日頃の訓練が震災等を前提としたものであったため当初若干の混乱が見られましたが、役割分担等が確立していたため大過なく終了できたことをうれしく思いました。日頃の準備等でやはり地元のまとまりの必要性を痛感いたしました。自助・共助・公助を感じられた日となりました。（編集委員 増田寄雄）



▲避難所となった体育館（皿沼小）

鹿浜バンビークラブ50周年記念式典・祝賀会

鹿浜をさらに良く

鹿浜バンビークラブ（関口金光会長）では、去る12月8日（日）鹿浜いきいき館で創立50周年記念式典・祝賀会を開催しました。

式典には近藤やよい足立区長、鹿浜昭区議会議長、たがた直昭区議会議員、定野司教育長をはじめ近隣の町会長など約100名が参加して盛大に挙行されました。また、足立区・鹿浜4町会・永年会員・地域の功労者への表彰・金一封の贈呈などを行いました。

さらに祝賀会では、鹿浜獅子舞、あべやの金さん・銀さんによる津軽三味線などで盛り上がりしました。



▲鹿浜バンビークラブのみなさん

編集後記

▶ 昨年の10月12日の台風19号（東日本台風）では足立区も全避難所を開設し、皆様も避難にまた避難所の運営にと大変ご苦勞様でした。今まで大地震想定避難所運営でやってきましたので、かなりの戸惑いがあったと聞いております。また、避難された方も河川氾濫のための避難であることを忘れ、台風が過ぎ去ると帰宅した家族も多かったようです。ともあれ、あのような台風は来ないことを祈りますが、水害対策にも地震同様の訓練が必要なことは言を俟ちません。
▶ 昨年は鹿浜獅子舞を2回見ました。私も鹿浜育ちですのでもう50回以上は観賞したのですが飽きません。

飽きるどころか、毎回感動しています。この土地の人々が長い間舞い、笛を吹き続けてきたという歴史を感じさせるからです。皆様も育った地域には郷土芸能がおりでしょう。子どもの頃の祭りの喜び、ときめきを鹿浜獅子舞見物で思い出せるかもしれません。

（野辺慎一）

編集長 野辺慎一

副編集長 矢萩敏隆

委員 江川せつ子、坂井孝夫、豊岡多恵子、
増田寄雄、大滝圭三

事務局 鹿浜区民事務所地域担当係長 伊藤智成

※町会・自治会に加入して、安心・安全なコミュニティづくりに参加しましょう。